

はじめに

安全上のご注意ならびにその他の注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。

表示部にシールが貼ってある場合は、ゆっくりはがしてください。

※静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。

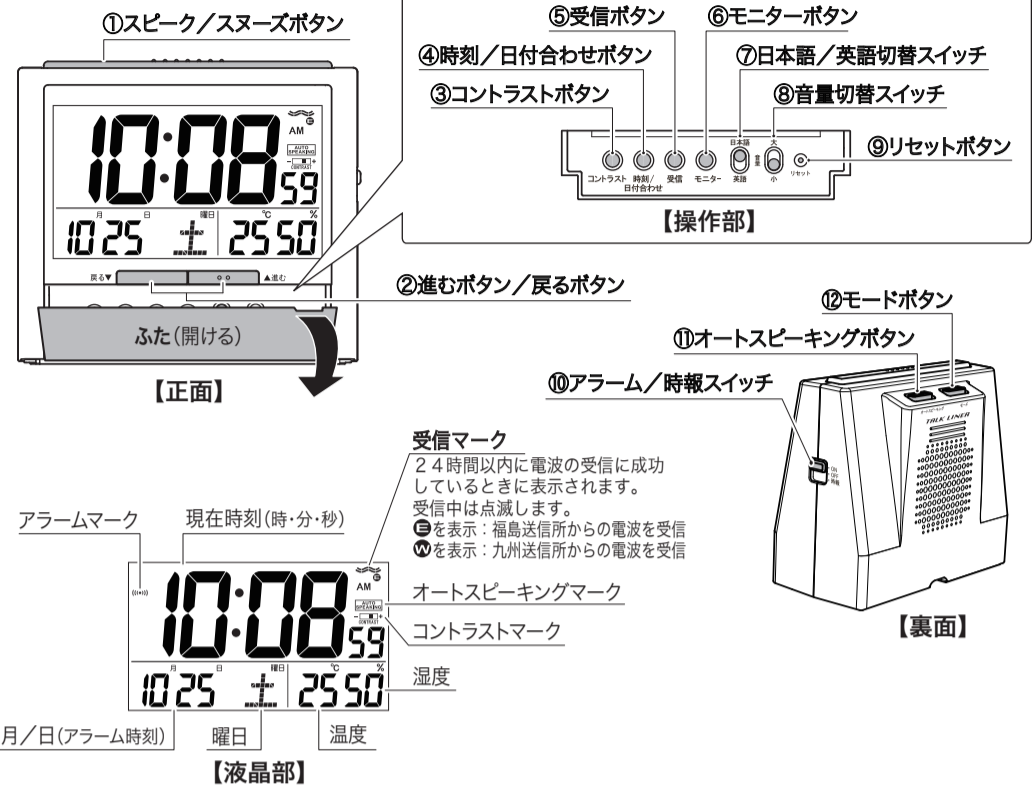
付属品

ご使用前に確認してください。

●取扱説明書(日本語・英語) 各1枚 ●保証書 1枚 ●モニター用電池(単3形乾電池) 2個

※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

各部の名称



- ①スピーク/スヌーズボタン — ボタンを押すと現在時刻、日付、温度・湿度、アラーム時刻のいずれかを音声でお知らせします。アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が動き、約5分後に再びアラームが鳴ります。ボタンを押すとバックライトが点灯します。
- ②進むボタン/戻るボタン — アラーム時刻または現在時刻や日付を合わせるときに使用します。
- ③コントラストボタン — 液晶のコントラスト(濃さ)を調整するとき使用します。
- ④時刻/日付合わせボタン — 手で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。(2秒以上押し続けてください。)
- ⑤受信ボタン — 通常表示(日付・時刻が表示状態)のときに押し標準電波の受信を開始します。受信中に押しすると受信を中止します。
- ⑥モニターボタン — 押し続けている間、時刻に関係なくアラーム音が鳴り続けます。
- ⑦日本語/英語切替スイッチ — 音声を「日本語」または「英語」に切り替えるときに使用します。
- ⑧音量切替スイッチ — 音声を「大」または「小」に切り替えるときに使用します。
- ⑨リセットボタン — 初期設定を行いません。
- ⑩アラーム/時報スイッチ — 電池交換後は先端の細いもので必ず押してください。ON: セットした時刻にアラームが鳴ります。OFF: アラーム、時報ともに鳴りません。時報: 正時(0分)を音声でお知らせします。
- ⑪オートスピーキングボタン — ボタンを押すと、1分毎に15分間現在時刻をお知らせします。
- ⑫モードボタン — スピーク/スヌーズボタンを続けて2回押したときの音声(月日・曜日、温度・湿度、アラーム時刻のいずれか)を選択します。

ご使用方法

1. 電池を入れてください(単3形乾電池 2個)

底面の電池ふたを開けて、電池を⊖側から入れてください。
⊕⊖表示に合わせて間違えないよう注意して入れてください。

※種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

※充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に動作しない、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

2. 「⑨リセットボタン」を先端の細いもので押してください

表示が全てついた後、時刻「12:00AM」となり、標準電波の受信を開始します。

注)電池交換後は、必ず「⑨リセットボタン」を押してください。

3. 時計を設置してください

本機を使用したい場所に置いてください。
(窓際などできるだけ受信しやすい場所での使用をお勧めします。)

- 受信中は、Ⓜマーク(またはⓂマーク)が点滅し、受信マークが受信状態に応じて変化します。
- 受信に要する時間は最長約20分間です。

【受信成功】

受信マークが表示され、[月/日] [曜日] [時:分] [秒]が正しい日付と時刻に修正されます。

- 受信成功後、正しく表示されているかをご確認ください。

【受信できない】

受信マークは表示されず、このとき時刻、日付の修正は行なわれていません。右記「■電波を受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。

- 使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断することができます。

4. アラームを鳴らすには

- (1)「②進むボタン/戻るボタン」を押してください。
 - 日付がアラーム時刻に切り替わって点滅し、アラーム時刻合わせの状態になったことを音声でお知らせします。
- (2)「②進むボタン/戻るボタン」を押してアラーム時刻を合わせてください。
 - 「②進むボタン/戻るボタン」を押すたびにアラーム時刻を音声でお知らせします。
 - アラーム時刻合わせの状態が再度「②進むボタン/戻るボタン」を押し続けると早送りします。
 - 約5秒間押されない状態が続くと、自動的にアラーム時刻が確定し、[通常表示]に戻ります。
- (3)「⑩アラーム/時報スイッチ」をONにしてください。
 - アラーム時刻になると音声(月日・曜日、現在時刻)と電子音でお知らせします。

- アラームマーク(Ⓜ)が表示されます。
- 日付がアラーム時刻に切り替わります。

5. アラームを止めるには

アラームを止めるには2通りの方法があります。

アラームを完全に止める

- 「⑩アラーム/時報スイッチ」をOFFにして止めます。
- アラームマーク(Ⓜ)が消えます。

約5分後に再度アラームを鳴らす(スヌーズ機能)

「①スピーク/スヌーズボタン」を押すとアラームが止まり、約5分後に再び鳴り出します。

- スヌーズ中はアラームマーク(Ⓜ)が点滅します。
- スヌーズ機能は何回でも繰り返すことができます。

アラームは約5分間で自動的に止まります。(オートストップ機能)

この場合、アラームマーク(Ⓜ)は表示されたままとなり、翌日のアラーム時刻に再びアラームが鳴ります。

その他の機能

■自動受信について

午前2時から3時間ごとに、自動で電波受信を行います。受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

■電波を受信できなかった場合

1. 電波を手動で受信させ時刻、日付を合わせる

「⑤受信ボタン」を押してください。標準電波の受信を開始します。

- 受信状態については、左記「**ご使用方法**」をご覧ください。
 - うまく受信できない場合は本体の向きや場所をかえて、もう一度受信させてください。ご使用中に受信マークが表示されない場合は、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。
 - 詳しくは裏面「電波クロックについて」をご覧ください。
- また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

2. 手動で時刻、日付を合わせる

電波を受信できない場合は、手動で時刻、日付を合わせてご使用ください。

- (1)「④時刻/日付合わせボタン」を2秒以上押し続けてください。
- (2)「④時刻/日付合わせボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が点滅します。
- (3)「②進むボタン/戻るボタン」で日付や時刻を合わせてください。
 - 設定中は「④時刻/日付合わせボタン」を押すごとに設定する内容を音声でお知らせします。
 - 「②進むボタン/戻るボタン」を押すと変更された内容を音声でお知らせします。
 - 「②進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
 - 設定中に「①スピーク/スヌーズボタン」を押すと現在設定している内容を音声でお知らせします。
 - 約5分以上「②進むボタン/戻るボタン」が押されなかった場合は、自動的に[通常表示]に切り替わります。時刻や日付は[通常表示]に切り替わる直前の表示です。



- (4)12/24時間制選択が終了しましたら、「④時刻/日付合わせボタン」を押して[通常表示]に切り替えてください。

■12時間制/24時間制の選択について

時刻の表示方法を切り替えるときは、上記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって、12時間制または24時間制表示を選んでください。
(受信マークが表示されている場合、時刻の表示方法を切り替えると受信マークは表示されませんが、その後受信に成功すると再度表示されます。)

■日本語/英語切替について

「⑦日本語/英語切替スイッチ」で音声を日本語または英語に設定できます。

■音量切替について

「⑧音量切替スイッチ」で音声を「大」または「小」に切り替えることができます。

■コントラストについて

「③コントラストボタン」で液晶のコントラスト(濃さ)を4段階に調整することができます。

■音声機能について

1. スピーク機能

「①スピーク/スヌーズボタン」を押すと現在時刻や月日・曜日、温度・湿度、アラーム時刻を音声でお知らせします。

【現在時刻】

通常表示のときに「①スピーク/スヌーズボタン」を1回押すと現在時刻をお知らせします。

・12時間制を選択している場合 “(午前/午後)〇時〇分です”

・24時間制を選択している場合 “〇時〇分です”

※音声を日本語に設定し、かつ12時間制を選択している場合、12時(0分)に限り“12時です”とお知らせします。その際、“午前/午後”はお知らせしません。

【月日・曜日/温度・湿度/アラーム時刻】

通常表示のときに「①スピーク/スヌーズボタン」を2回押す(約1秒以内)と「⑫モードボタン」で選択された月日・曜日/温度・湿度/アラーム時刻のいずれかをお知らせします。

- 「⑫モードボタン」を押すごとに月日・曜日→温度・湿度→アラーム時刻の順で切り替わります。
- リセット後は“月日・曜日”が選択されています。
- “アラーム時刻”を選択した際、「⑩アラーム/時報スイッチ」がOFFまたは時報にセットされている場合は“アラームはセットされていません”とお知らせします。

2. 時報機能

「⑩アラーム/時報スイッチ」を「時報」に合わせると、毎正時(0分)に時刻を音声でお知らせします。

- 「時報」の位置に合わせてアラームは鳴りません。

3. オートスピーキング機能

「⑪オートスピーキングボタン」を押すと、1分毎に15分間 現在時刻を音声でお知らせします。

- オートスピーキング中は「⑩アラーム/時報スイッチ」マークが点滅します。
- オートスピーキング中に再度「⑪オートスピーキングボタン」を押すと、オートスピーキング機能を終了します。

過去24時間以内に電波を受信できていない場合は、現在時刻、月日・曜日、時報をそれぞれ音声でお知らせした後に“ブーン”と電子音が鳴ります。

■自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。

(誤受信の防止や設定時刻をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください。)

- (1)「⑤受信ボタン」を、“OFF”が表示されるまで8秒以上押し続けてください。(音声でもお知らせします。)
- (2)上記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって時刻を合わせてください。
 - この機能を設定した後も「⑤受信ボタン」を押すと受信を行います。その後自動受信はしません。
 - この機能を解除するには、「⑤受信ボタン」を、“ON”が表示されるまで8秒以上押し続けてください。(音声でもお知らせします。)

SEIKO

Radio-controlled Alarm Clock Instruction Manual

Thank you for purchasing a SEIKO clock. Please read the instructions carefully for proper and safe use of your SEIKO clock before using it, and retain this manual for future reference.

Instructions are subject to change without prior notice. The appearance of the figures in the instructions may differ from the actual display due to printing limitations. SEIKO TIME CREATION is not responsible for any additional expenses or losses that result from the use of this clock. Any amendment or copying of this instruction manual without the permission of SEIKO TIME CREATION is prohibited.

Should you have any questions concerning clock or aftersales service, confirm the serial number on the back of the case or the bottom of the clock and contact the CLOCK CUSTOMER SERVICE CENTER

(Examples of serial numbers: DA000,)
(BCO00, SQ000, etc.)

CLOCK CUSTOMER SERVICE CENTER
Toll Free 0120-315-474

<https://www.seiko-stc.co.jp> (Japanese language website)

Sales Representative

SEIKO TIME CREATION INC.

INSTRUCTION MANUAL No. FDA-013Q-E

Make sure to observe.

SAFETY PRECAUTIONS

WARNING

<Remarks on alkaline batteries>

- (1) Never attempt to short circuit, recharge, dismantle, or heat the alkaline battery, or place it in a fire. This may cause a leak of the alkaline solution inside the battery, and if the solution should get into your eyes, it will cause damage. Additionally, the battery may generate intense heat or explode.
- (2) If your skin or clothing comes into contact with the alkaline solution, rinse with clean water. If the solution gets into your eyes, rinse eyes with clean water and consult a doctor immediately.

<Remarks on plastic bag packaging>

Never put a plastic bag over your head or face.

CAUTION

<Remarks on places where clock is installed>

Do not install the clock in a place subject to vibration or an unstable place where the clock may fall resulting in injury or damage to property.

<Remarks on batteries>

Please be sure to observe the following correct battery usage. Misusing batteries may cause leakage or a battery explosion, which may result in a malfunction of the clock or personal injury.

- (1) Insert batteries into the battery holders, locating the plus (+) and minus (-) ends correctly.
- (2) If the battery life described in the product specifications has passed, replace all batteries with new ones as specified in this manual even when the clock is still working. Also, remove all batteries if you do not use the clock. If only one of the batteries is replaced or old batteries are kept inside, other parts may stop or liquid leakage from old batteries may contaminate or damage the clock.
- (3) Charging may result in liquid leakage or damage because included batteries are not rechargeable types.
- (4) Do not directly solder the batteries, and do not drop water on the batteries.
- (5) For storage, avoid places exposed to direct sunlight, high temperatures and high humidity. Immediately dispose of used batteries and keep them away from children in the case of storage.
- (6) When the clock does not work, the battery terminals may be contaminated. Clean the terminals with a soft cloth.
- (7) As the initial batteries are inserted at the factory, their actual lives once in your possession may be shorter than the specified period.

<Remarks on liquid crystal panel>

If the liquid crystal panel of the clock is broken, care should be taken to avoid injury. In the case of any of the incidents below, take the following emergency steps;

- (1) If your skin is in contact with the liquid crystal, gently wipe away, rinse your skin with clean water.
- (2) If the liquid crystal gets into your eyes, rinse your eyes with clean water for more than 15 minutes, and consult a doctor immediately.
- (3) If the liquid crystal is swallowed, rinse the inside of the mouth, drink an excessive amount of water so as to induce vomiting, and consult a doctor immediately.

FEATURES

- This radio-controlled clock displays the current time and date by receiving a standard radio signal. This has a radio modification function. (Compatible within Japan)
 - It automatically selects the station transmitting an east or west radio signal (Fukushima or Kyushu).
 - By pressing the SPEAK/SNOOZE button, a voice informs you of the current time, date, alarm time or temperature and humidity.
(When the alarm time or current time is adjusted, a voice informs you of the time being set.)
 - Either Japanese or English voice can be selected.
 - An auto-speaking function informs you of the current time every one minute for 15 minutes.
 - Time signal sounds every hour (0th minute) when the time signal is set.
 - The alarm consists of both voice and electronic beep sound. (Alarm and time signal functions cannot be used simultaneously.)
 - With the snooze function, the alarm starts ringing again even if it is stopped.
 - The auto-stop function automatically stops the alarm after approximately five minutes.
- * When the clock is outside the reception range, it can be used as a quartz clock.

WHAT IS A RADIO-CONTROLLED CLOCK?

■ A radio-controlled clock / Automatic time setting:

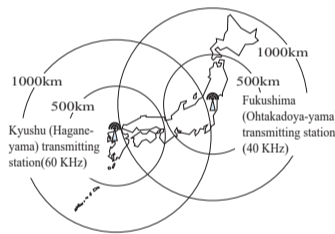
The radio-controlled clock displays the current time precisely by automatically receiving an official standard frequency.

■ Official standard frequency in Japan (JJY)

JJY transmits the time signal from the National Institute of Information and Communications Technology (NICT). There are two JJY stations, and each one transmits at a different frequency. Time information of the official standard frequency is generated by an "atomic clock" that may gain or lose 1 second over the course of 100,000 years.

■ Remarks on reception of official standard frequency

The reception ranges from the JJY stations (one in the eastern part and the other in the western part of Japan) are approximately 1,000 km to 1,200 km, depending on conditions. This clock automatically chooses either of the frequencies, 40 kHz (East, Fukushima transmitting station) and 60 kHz (West, Kyushu transmitting station), whichever is easier to receive; however, it may not be able to receive a radio signal due to climatic conditions, the direction or location of the clock, the time, geographic location or radio disturbance such as caused by buildings.



■ Note

- The clock may display the wrong time. This may happen if it fails to receive radio signals properly because of interference, an inappropriate location, or bad radio wave receiving conditions. Should this happen, move the clock to another place where it can receive radio signals.
- Even though the clock is unable to receive radio signals, its quartz movement will continue to keep the time.
- Time signal transmission from NICT is stopped twice each hour, for one minute at 15 minutes past and again at 45 minutes past when a call sign is being transmitted. The transmission of a time signal may also be stopped during maintenance of NICT facilities or because of a lightning strike. See Japan Standard Time Group homepage for information on radio signal interruption. (Homepage address: <https://jty.nict.go.jp/>)

■ Appropriate places to keep your radio-controlled clock:

This clock receives radio signals in the same way as a TV or radio. Keep the clock where it can easily receive signals, for instance, close to a window. Please note that the clock may be unable to receive radio signals properly under the following conditions.

- Inside a large building, between tall buildings, underground
- Close to TV stations, overhead power lines, and train cables
- Close to home electrical appliances or Office Automation devices such as TV's, air conditioners, air cleaners, refrigerators, PC's, or fax machines
- In places generating radio interference, such as near construction sites, airports, military bases, or in heavy traffic
- Inside a vehicle, train, or airplane
- Close to other sources that cause radio static
- Close to furniture made of steel, such as a steel desk



REMARKS ON TEMPERATURE AND HUMIDITY INDICATION

- Since the sensors are inside the clock, the display does not change immediately after temperature and humidity around the clock change.
 - Temperature is displayed and announced in "Celsius."
 - Display when the temperature is in the following condition:
 - Temperature : below -10°C "Lo" above +70°C "HI"
 - Humidity : below 20% "Lo" above 90% "HI"
- However, humidity is displayed as "-" when the temperature is out of the range from 0°C to 60°C.

AFTERSALES SERVICE AND GUARANTEE

- We certify your SEIKO clock is guaranteed against defects in material and workmanship. Refer to the guarantee attached to the clock for further details. This guarantee is valid only in Japan. Also aftersales service is available only in Japan.
- If your clock malfunctions during the course of normal use while under guarantee, we will regulate, adjust, repair, or replace it at no cost to you. Please present your clock to the retailer from whom the clock was purchased with the valid guarantee on which the retailer's stamp is affixed.
- A malfunction which is not covered by our guarantee or that has occurred after the guarantee period has elapsed will be repaired at cost, if you request to have your clock repaired.
- A stock of replacement parts for SEIKO clocks will be kept for 3 years. In principle, your clock can be repaired within this period. Replacement parts are parts essential to maintaining the functional integrity of the clock. Please note that, depending on the conditions of use, your clock may not be able to be reconditioned or its accuracy may not be restored. Please consult the retailer from whom the clock was purchased when requesting repairs to your clock.
- Please note that, if the clock parts or accessories are damaged, some alternative parts may be used for repairs.
- During the guarantee period or after the guarantee period has elapsed, you may present a clock to the retailer from whom the clock was purchased to request repairs.
- In case of a malfunction which is not covered by our guarantee or a malfunction that has occurred after the guarantee period has elapsed, repair costs, transfer fees from the retailer to our factory, and other costs shall be paid by the owner of the clock. Please note that these costs may exceed the retail price of the clock.

Make sure to read before use. LOCATION AND CARE OF YOUR CLOCK

<Location>

Avoid using your SEIKO clock in the following places.

Otherwise, the quality of the product and batteries may not be ensured, resulting in trouble in precision and battery exhaustion. This product is not for commercial use.

- Under conditions where the temperature is below -10°C
- Under conditions where the temperature is above 50°C or where it is exposed to direct sunlight
For example, outdoors, places exposed to hot air caused by heating appliances, etc., or close to flames
- Do not place in moist, humid environments such as in a bathroom, places splashed with water and places directly exposed to steam from humidifying devices
- Also, do not place near areas exposed to strong magnetic fields or vibrations or unstable places
- Close to sources that create radio static

<Care of your clock>

- When cleaning the clock case, wipe it with a soft moist cloth.
- If the clock case becomes excessively dirty, wipe it with a soft cloth moistened with a small amount of diluted detergent, and wipe again with a dry cloth.
- Do not use benzene, thinner or alcohol, cleanser or brushes, to clean the clock case. Also, do not expose the clock to insecticide or hair spray. Otherwise, discoloration or damage may result.

<Remarks on liquid crystal panel>

- Depending on the direction of the clock, the digital display may be faint or uneven.
- When the clock is operated in low temperatures, the response of the digital display may become slower.
- When the clock is operated in high temperatures, the liquid crystal panel may become dark and may not be readable.
- Do not touch the liquid crystal panel, as the digital display may become faint or uneven. If the panel is touched, leave it untouched for a while, and the display will return to normal.

TROUBLESHOOTING

When the product does not operate normally, refer to the table below to check before requesting repair. And when replacing the batteries with new ones, check the recommended period of use before use.

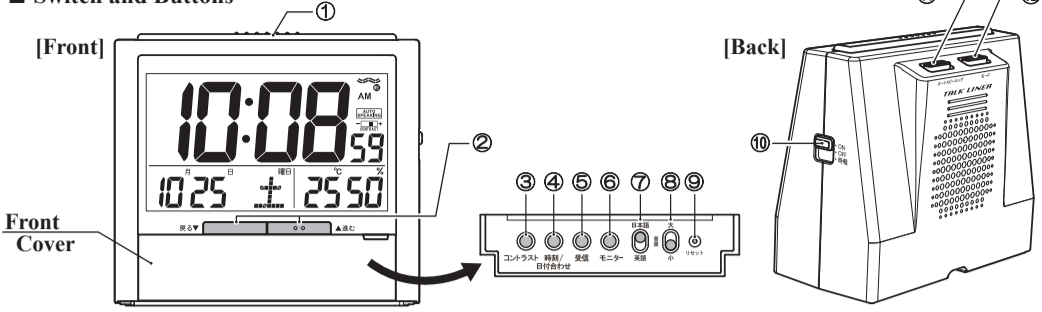
Symptom	Possible Cause	Treatment
Nothing is displayed. No sound is produced.	- There is no battery in the clock. - The battery charge is low. - The positive (+) and negative (-) portions of the battery are positioned incorrectly. - The clock is reset improperly.	- Check the direction of the newly inserted batteries, and press the RESET button. - Reinsert the batteries correctly and make sure to press the RESET button.
The time or calendar is not displayed completely.	- The battery charge is low. - The clock is reset improperly. - Improper operation caused by static electricity, etc.	- Check the direction of the newly inserted batteries, and press the RESET button. - Reinsert the batteries correctly and make sure to press the RESET button.
The time or calendar is adjusted improperly.	- The signal reception is unsuccessful. - The battery charge is low. - The clock is reset improperly.	- Read the reverse page ■ If the clock fails to receive a radio signal, to attempt to receive a radio signal again. - Check the direction of the newly inserted batteries, and press the RESET button. - Reinsert the batteries correctly and make sure to press the RESET button.
The alarm does not ring	- "ALARM/TIME SIGNAL switch" is turned OFF or "TIME SIGNAL". - Improper operation caused by static electricity, etc.	- Turn ON the "ALARM/TIME SIGNAL switch." - Reinsert the batteries correctly and make sure to press the RESET button.

PRODUCT SPECIFICATIONS

- Manual time setting: Loss/gain (monthly rate) is less than 30 seconds (at a normal temperature range between 5°C and 35°C)
 - Display shows less than 1 second loss/gain after receiving radio signal.
 - Operational temperature range: between -10°C and +50°C (the display can be read between 0°C and +40°C)
 - Alarm: Voice and electronic beep sound which changes at three stages, auto-stop for approximately 5 minutes, snooze for approximately 5 minutes (the snooze function can be used repeatedly).
 - Automatic calendar: The calendar adjusts automatically for odd and even months including February of leap years from Jan. 1, 2000 to Dec. 31, 2099.
 - Temperature range: Temperature can be measured between 0°C and +40°C (accurate to within ±2°C).
 - Humidity range: Humidity can be measured between 20%RH and 85%RH (accurate to within ±8% at 25°C).
 - Time/Calendar display: Hour, minute, second, date, day of the week, and temperature (°C) and humidity (%) can be displayed. 12-hour time indication with AM/PM indicator and 24-hour indication are available.
 - Battery: AA alkaline batteries (JIS standard: LR6), 2 pcs
 - Battery life: Approximately 1 year
 - Time setting by receiving a radio signal: Automatic reception (Every three hours from 2:00 AM. The clock moves according to the quartz movement accuracy until the next reception.)
Manual reception
- * The specifications are subject to change without prior notice due to product improvement.

HOW TO USE THE CLOCK

■ Switch and Buttons



① SPEAK/SNOOZE button

- If the SPEAK/SNOOZE button is pressed, a voice will inform you of the current time, date, temperature and humidity, or alarm time.
- If this button is pressed while the alarm is ringing, the sound stops and the snooze function is activated. The alarm will ring again approximately 5 minutes later.
- If this button is pressed, the light comes on.

② UP/DOWN button

- The UP/DOWN button is used to set the alarm time or the current time and date.

③ CONTRAST button

- The CONTRAST button is used to adjust the contrast of the liquid crystal panel.

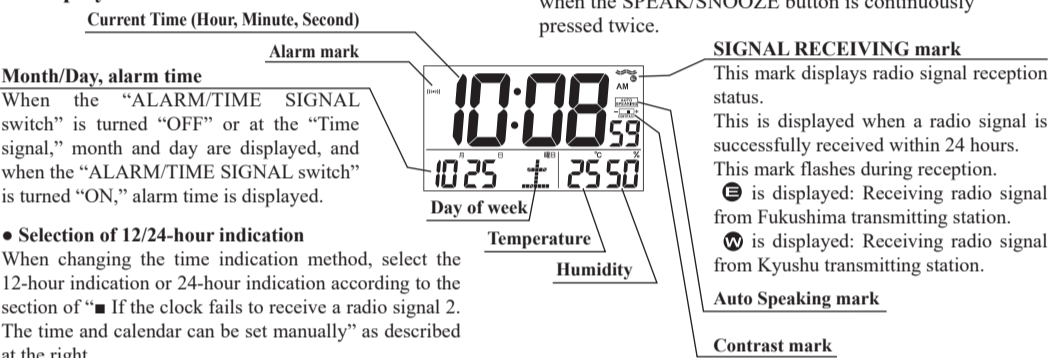
④ TIME/DATE SETTING button

- The TIME/DATE SETTING button is used to set the current time or date manually. (Press the button for more than 2 seconds).

⑤ SIGNAL RECEIVING button

- If the SIGNAL RECEIVING button is pressed in normal display (date and time are indicated), a standard radio signal will start to be received.
- If this button is pressed during reception, the reception will be stopped.

■ Displays



● Selection of 12/24-hour indication

- When changing the time indication method, select the 12-hour indication or 24-hour indication according to the section of "■ If the clock fails to receive a radio signal 2. The time and calendar can be set manually" as described at the right.

(When the SIGNAL RECEIVING mark is being displayed, the mark disappears if the time indication method is changed; however, it is displayed again if the radio signal is successfully received.)

■ How to use the clock

Before using the clock, slowly peel off the protective film on the display.
(Black lines or spots may occur due to static electricity at this time. It returns to the normal status if left for a while.)

1. Insert the batteries (AA alkaline batteries (JIS standard: LR6), 2 pcs.

Please your finger on portion (A) on the bottom cover of the battery, and pull it open. Be sure to position the positive (+) and negative (-) correctly.

2. Press the RESET button with an object having a thin end.

Open the front cover and press the "⑨ RESET button" with an object having a thin end.
After all display details are turned on, the time shows "12:00 AM" and the clock starts receiving a standard radio signal.

Note: After replacing the batteries with new ones, be sure to press the "⑨ RESET button."

3. Install the clock in the place where you want to use it.

(It is recommended to use this clock in a place where a signal can be easily received such as near a window.)

- The (E) mark (or (W) mark) flashes during signal reception, and the SIGNAL RECEIVING mark (W) changes depending on receiving status.
- Time necessary for signal reception is up to approximately 20 minutes.

[Successful reception]

The SIGNAL RECEIVING mark (W) is displayed, and the [Date], [Day of week], [Hour: minute] and [Second] are modified to the correct date and time.

(E) is displayed: Receiving radio signal from Fukushima transmitting station.

(W) is displayed: Receiving radio signal from Kyushu transmitting station.

● Please check whether they are correctly displayed after successful reception.

[If a clock fails to receive a radio signal]

The SIGNAL RECEIVING mark (E) is not displayed, and the time and date are not modified at this time. Change the place to allow the clock to receive according to the section of "■ If the clock fails to receive a radio signal", or manually set the time and date.

- When the clock is placed where the reception strength is insufficient to receive radio signals, it will temporary stop searching for radio signals after a few minutes.

4. How to use the alarm

① Press the "② UP/DOWN button."

The Alarm time flashes, and a voice informs you that the alarm time setting mode has been set.

② Press the "② UP/DOWN button" to set the alarm time.

- Every time after the "② UP/DOWN button" is pressed, a voice informs you of the alarm time.
 - If the "② UP/DOWN button" is again kept pressed in alarm time setting status, the hour and minute digits advance quickly.
 - If the "② UP/DOWN button" is not pressed for more than approximately 5 seconds, the alarm time is automatically confirmed and the display returns to the NORMAL display.
- ③ Move the "⑩ ALARM/TIME SIGNAL switch" to ON.
A voice informs you of the date, day of week, current time, and an electronic beep sound is heard at the alarm time.
- The alarm mark ((●)) comes on, and display of month and day changes to display of alarm time.
- ④ Select "High" or "Low" with the "⑧ VOLUME switch."

5. How to stop the alarm

There are two ways to stop alarm.

[To completely stop the alarm]

Move the "⑩ ALARM/TIME SIGNAL switch" to OFF to stop the alarm.

- The ALARM mark ((●)) disappears.

[To ring the alarm again after approximately 5 minutes (Snooze function)]

When the "① SPEAK/SNOOZE button" is pressed, the alarm stops temporarily, and after approximately 5 minutes, it will start ringing again.

- While the snooze function is activated, the alarm mark ((●)) continues to flash.
- The snooze function can be used repeatedly.

After the alarm rings for approximately 5 minutes, it automatically stops (Automatic stop function).

The alarm mark ((●)) remains being displayed, and the alarm will ring again at the same time the next day.

OTHER FUNCTIONS

■ Automatic signal reception

The clock automatically receives a radio signal every three hours from 2:00 AM.
If the reception is successful, the time and calendar are automatically reset to the current time.

■ If the clock fails to receive a radio signal

1. Perform a manual reception of radio signals to set the time and calendar.

Press the "⑤ SIGNAL RECEIVING button." The clock starts receiving radio signals.

- Refer to "■ How to use the clock" to check the receiving strength and indication.
- If the clock is unable to receive a radio signal, move it to another place or change the direction of the clock and try again. If the SIGNAL RECEIVING mark (E) are not displayed during reception, the radio signals may not be sufficient to reach/access where the clock is placed.
- Refer to (WHAT IS A RADIO-CONTROLLED CLOCK) for further details.
Since reception conditions are relatively better at night, the clock may be able to receive signals the following day even if the clock has been unable to receive signals during the previous daytime.

2. The time and calendar can be set manually.

If the clock is unable to receive any radio signals, the time and date can be set manually.

- ① Keep pressing the "④ TIME/DATE SETTING button" for more than 2 seconds.
- ② With each press of the "④ TIME/DATE SETTING button," the selected item to be adjusted flashes in the order as shown in the figure below.
- ③ Set the date and time with the "② UP/DOWN button."
- ④ When selection of 12/24-hour indication is ended, press "④ TIME/DATE SETTING button" to change to the [NORMAL display].



[NORMAL display]

Generally use the clock with the NORMAL display.



[YEAR SETTING display]

Press the "② UP/DOWN button" to set the year.
The year can be selected from 2000 to 2099.



[MONTH /DATE SETTING display]

Press the "② UP/DOWN button" to set the month and date.
The day will be automatically adjusted.



[TIME SETTING display]

Press the "② UP/DOWN button" to set the time.



[12/24-HOUR INDICATION SETTING display]

Select the 12 hour indication or 24 hour indication with the "② UP/DOWN button."

- Every time the "④ TIME/DATE SETTING button" is pressed during setting, a voice announces the contents to be set.
- After the "② UP/DOWN button" is pressed, a voice announces the changed contents.
- If the "② UP/DOWN button" is kept pressed, the time and date digits advance quickly.
- When the "① SPEAK/SNOOZE button" is pressed during setting, a voice announces the currently set contents.
- If the "② UP/DOWN button" or "④ TIME/DATE SETTING button" is not pressed for more than approximately 5 minutes, the display automatically change to the [NORMAL display]. The time and date are those displayed just before they change to the [NORMAL display].

■ JAPANESE/ENGLISH selection

The voice can be set to either Japanese or English with the "⑦ JAPANESE/ENGLISH select switch."

■ Sound demonstration

If the "⑥ MONITOR button" is kept pressed, the alarm sound (month and day, day of week, current time, electronic sound) continues to ring regardless of the time.

■ Sound volume change

Voice can be changed to "High" or "Low" with the "⑧ VOLUME switch."

■ Contrast adjustment

The contrast of the liquid crystal panel can be adjusted to four levels with the "③ CONTRAST button."

■ Voice function

1. SPEAK function
When the "① SPEAK/SNOOZE button" is pressed, a voice announces the current time, date and day of week, temperature and humidity or alarm time.

[Current time]

When the "① SPEAK/SNOOZE button" is pressed once in the NORMAL display, you are informed of the current time.

· 12-hour indication is selected "It is o : o (AM/PM)"

· 24-hour indication is selected "It is o : o"

* If the voice is set to JAPANESE and the 12-hour indication is selected, the time is informed as "12 o'clock" only for 12 o'clock (0th minute). In this case, "AM/PM" is not said.

[Date and Day of week/Temperature and humidity/Alarm time]

If the "① SPEAK/SNOOZE button" is pressed twice in NORMAL display (within 1 second), you are informed of the Date and Day of week/Temperature and humidity or Alarm time, which is selected with the "③ MODE button"

- Every time the "③ MODE button" is pressed, the voice changes in the order of Date and Day of week → Temperature and humidity → Alarm time.
- After resetting, "Date and Day of week" is selected.
- If the "⑩ ALARM/TIME SIGNAL switch" is set to OFF or TIME SIGNAL when the "ALARM TIME" is selected, you are informed that "The Alarm has not been set."

2. Time signal function

If the "⑩ ALARM/TIME SIGNAL switch" is set to TIME SIGNAL, the time is informed by voice every hour (0th minute).

- If it is set to "TIME SIGNAL," the alarm does not ring.

3. AUTO SPEAKING function

When the "⑪ AUTO SPEAKING button" is pressed, you are informed of the current time every one minute for 15 minutes.

- The AUTO SPEAKING mark (A) flashes during AUTO SPEAKING mode.
- If the "⑪ AUTO SPEAKING button" is pressed again during AUTO SPEAKING mode, the AUTO SPEAKING function ends.



[In AUTO SPEAKING mode]

When a radio signal has not been received in the past 24 hours, an electronic "bong" will sound after a voice say the current time, date, day and time signal.

■ To inactivate the clock radio signal reception

The clock can be set not to receive radio signal.

(The function can be used to prevent the clock from receiving the wrong radio signals or to set the clock to a time different from the standard time.)

① Keep pressing the "⑤ SIGNAL RECEIVING button" for more than 8 seconds until "OFF" is displayed.

(A voice also informs you.)

② Set the time according to the above section of "■ If the clock fails to receive a radio signal 2. The time and calendar can be set manually."

- Even after setting this function, radio signal will be received if the "⑤ SIGNAL RECEIVING button" is pressed. After that, radio signal will not automatically be received.
- To reactivate automatic reception, keep pressing the "⑤ SIGNAL RECEIVING button" for more than 8 seconds until "ON" is displayed. (A voice also informs you.)

■ Notes

- The clock is equipped with a microcomputer. Abnormal display may be caused by interference from static electricity, etc.; however, this is not a malfunction. If this happens, press the "⑨ RESET button."
- When the "⑨ RESET button" is pressed, the set time and other functions are all reset.
- This product is of standard Japanese radio signal specifications; therefore, the radio signal modification function cannot be used outside Japan.
- After replacing the batteries with new ones, be sure to press the "⑨ RESET button."